

シルバー



さかい

秋季号
2024年(令和6年)10月
第149号

(公社)堺市シルバー人材センター
〒593-8325 堺市西区鳳南町4丁444-1
TEL 072(260)0468
FAX 072(274)8801
<https://www.sakai-sjc.or.jp>



百舌鳥八幡宮のふとん太鼓

300年の歴史を持つ通称「月見祭」が今年は9月21～22日に北区の百舌鳥八幡宮で開催されました。旧暦の8月15日「中秋の名月」に合わせて行われる祭りでは、重さが約2トンもある「ふとん太鼓」が60～70人に担がれて集まり、2日間に9基が境内を練り歩きます。

(9面に続く)

目	次
新任理事のあいさつ、理事退任のあいさつ .. 2~3	ぶかぶか倶楽部、町おこし探検隊からのお知らせ 8
事務局、会員親睦会、堺市からのお知らせ 4	百舌鳥八幡宮 9
ニッター養成講座 5	私の健康法 10
誇らしいエピソード、いろんな交流活動 6	私の作品 11
フラダンサーズ 7	頭の体操 12

新任理事のあいさつ

東ブロック
宮崎 豊香



このたび、理事をさせていただくことになりました。微力ではございますが、皆さまのお役に立てるよう務めさせていただきます。

堺ブロック
湊 都代美



未熟者ですが、先輩の方々の年齢を感じさせない前向きな取り組みを見習い、共に務めて参ります。

中ブロック
橋本 順一



このたび、シルバー人材センターの理事に就任致しました橋本でございます。
このような大役を仰せつかるには、誠に微力でございますが、先輩各位ならびに皆さまのご助言、ご協力を仰ぎ、シルバー人材センターの発展に邁進してまいります。
どうぞよろしくお願い致します。

美原ブロック
原田 憲治
新理事として



入会11年。心新たな初心を抱いて。日々克服課題が前途に横たわる。
会員として楽しみ、うらやまれるシルバー組織の人垣集団の活性を勝ち取るため、人間交流を大事にしていこう。
日々躍進を忘れない。

南ブロック
上野 孝夫



私は南区で剪定業務をやっています。
理事研修を受け、やっと組織の概略が見えてきたところです。
諸先輩の指導を仰ぎながら会員目線で参画したいと思っております。
よろしくお願い致します。



理事退任のあいさつ

堺ブロック 筒井 登史子



理事の大役を4期8年間も務めさせていただきました。
何も出来なかったのですが、いろいろと勉強になりました。シルバーに入会してお友達も増えて、また仕事もいろいろとさせていただきました。心から感謝しております。
元気で健康な限り現役で頑張りたいと思っております。今後ともよろしくお願いします。
皆さまにお礼を申し上げます。
ありがとうございました。

南ブロック 浅香 桂子
理事退任にあたって



このたび、4期8年間務めさせていただきました理事を退任することになりました。
「安全・適正就業委員会」に所属し、私が長年続けてこれましたのは、ひとえに皆さまに助けていただきましたお陰です。心から感謝致しております。
中でも「女性いきいき推進会議」の活動が楽しかったです。もっと多くの方が参加してほしいと思っています。
新型コロナウイルスの流行により、まだ再開されていない活動や交流の場が早く出来ることを願っています。
最後に、心より御礼を申し上げます。
ありがとうございました。



南ブロック 熊野 健一 8年間の理事活動を顧みて



平成28年6月の定時総会で、われわれ7人(うち女性2人)が新理事に任命されました。私は最初の2年間は総務関連の仕事でした。

3年目から事業委員を6年致しました。始めは順調だったと思います。しかし令和2年にコロナ騒動が発生して当センターの仕事が規制され大変でした。また、事業委員会も委員がそろわず、つらい思いをしました。

堺市シルバー人材センターは続きます。

一つの不幸事が存続に響きます。全員が注意され頑張ってください。末永く続くことを祈っています。

8年間お世話になりました。誌上にて御礼申し上げます。

中ブロック 田中 忠雄



私は平成28年6月に事業委員となり、平成30年6月から総務委員として令和6年6月の任期満了まで務め、このたび退任することになりました。

在任中に東京や千葉などのシルバー人材センターを視察する一泊研修もあり、そこで得た知識が毎月実施している会議に活用できました。

コロナ騒動では、会議が2カ月に1度となり、地域班活動や各ブロックでの活動が出来ず、会員同士の交流が出来なくなり心残りです。今後はそうした活動を一日も早く実施することをお願いするところです。

そして、会員の皆さんが長年培ってこられた豊富な技術や経験を生かし各方面で活躍していただくことを願い、さらに当センターのより一層の発展と、会員の皆さまのご健勝をお祈りし、私の退任あいさつとさせていただきます。



東ブロック 河野 豊茂 理事退任にあたって



このたび、4期8年間務めた理事を退任致しました。

8年間無事に職務を全うすることができたのは理事長はじめ、事務局職員、理事、ブロック長、地域委員や会員の

皆さまのご指導とご鞭撻、ご協力のたまものと厚く御礼申し上げます。

私は、平成17年に会員登録して6年間は学校の安全管理員とスポーツ施設の管理を行い、その後にブロック長を5年務めました。そして平成28年に理事に任命されました。

理事では総務と事業の委員を4年間担当し、その後、総務委員長を2期4年間務めました。この間にコロナ禍に遭遇して会員活動は自粛を強いられ、「会員親睦旅行」や「町おこし探検隊」の活動が出来ず、また「区民まつり」の中止など、会員交流活動が満足に出来なかったのは残念でなりません。

総務委員会として取り組んできた「会員拡大と効果的な広報戦略」や、当センター事業の普及・啓発活動による会員の健康管理に対する意識啓発については、今後とも鋭意推進していただきたいと思います。

最後に、当センターが今後ますます拡大発展されますよう祈念してお礼の言葉と致します。

美原ブロック 引沼 進



今年6月の定時総会をもって4期8年の務めを終え退任することになりました。

安全・適正就業委員会を一筋に、委員と理事の方々と共に「事故発生ゼロ」を目標に啓発活動を進めてきましたが、思うような結果が得られなかったと残念に思っています。

最後に、皆さまには8年の長期にわたってご支援をいただき、ありがとうございました。



事務局からのお知らせ

フリーランス法が施行されます

令和5年5月に、特定受託事業者に係る取引の適正化に関する法律(以下、「フリーランス法」)が公布され、令和6年11月に施行されます。会員の皆さまにも関わる内容となりますので、概略をお伝えします。

◎フリーランス法とは？

個人がフリーランスとして受託した業務に安定的に従事できるよう、業務を委託する発注者に、『仕事の内容(業務内容や報酬額など)』を明示する義務を課すものです。

ポイント①

現在、請負または委任の形態で就業している会員の皆さまは、このフリーランスに該当するため、法の保護を受けることになります。

ポイント②

フリーランス法が施行されても、会員の皆さまとセンターとの関係は変わりません。お仕事の内容や報酬のお支払いもこれまで通りですので、安心してお仕事に就いていただけます。

当センターはフリーランス法を順守するため、会員の皆さまが請け負った『仕事の内容』について、原則として、「会員クラウドサービス」を通して皆さまに明示する形へ順次移行していく予定です。

現在、「会員クラウドサービス」から、配分金の明細を確認することができるようになっています。まだログインしていない方は、右のQRコードから一度ログインしてみてください。(ID: 会員番号/初期パスワード: 誕生日の月日)

会員親睦会からの
お知らせ

会員皆さんの親睦を深め、健康の増進と仲間づくりのために、「会員親睦会」があります。各ブロックから選ばれた役員により運営して、会員親睦旅行の計画・実行、また、近辺にある名所・旧跡などを探索する「町おこし探検隊」の実施方法や「全国シルバーの日」などの普及啓発活動・清掃ボランティア活動のあり方、その他各種自主サークル活動への支援など、会員の親睦活動について議論、推進してまいります。

会員皆さまのご協力ご鞭撻をお願い致します。

会員親睦会役員

ブロック	氏名
堺	倉橋 満徳
中	橋本 順一
東	福島 信子
西	藤原 富之
南	上野 孝夫
北	萩本 和伺
美原	安形 好範
総務委員長	洲上 とく子

堺市からの
お知らせ

堺市では、本年9月から「堺市みまもりあい事業」がスタートしました。

「みまもりあいステッカー」を活用して高齢者の見守りを!

堺市みまもりあい事業

堺市みまもりあい事業とは、個人情報保護した状態で、発見者からご家族に“直接”電話連絡が可能な、緊急連絡用のステッカー「みまもりあいステッカー」を活用して、行方不明になるおそれのある認知症高齢者等を地域全体で見守る事業です。



みまもりあいステッカー



みまもりあいステッカーを利用するには・・・

- 対象者：堺市に居住する65歳以上の高齢者で、認知症等による一人歩き行動により行方不明となるおそれのある方(若年性認知症の方も含む)
- 申込先：お住まいの区の地域福祉課または長寿支援課
- 費用：自己負担無料
※上記以外で申し込みの場合は入会金・利用料・ステッカー費用が必要です。

「みまもりあいステッカー」と「みまもりあいアプリ」が連動して
行方不明者を早期発見!認知症の方を見守る協力者
(みまもりあいアプリ登録者) 募集!

アプリをダウンロードするだけで、
だれでも見守り協力者になれます!
App Store/Google Playで「みまもりあい」と検索、
または右のQRコードからアプリをダウンロードしてください。



問い合わせ 堺市 健康福祉局 長寿社会部 長寿支援課
〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号 電話072-228-8347 FAX072-228-8918

認知症高齢者やその家族などの申請に基づき、衣類などに貼付できる緊急連絡用ステッカー「みまもりあいステッカー」を配付し、同ステッカーと連動して検索依頼ができる「みまもりあいアプリ」を活用することで、行方不明時の早期発見につなげる取り組みです。皆さま、ご協力よろしくお願いいたします。

ニッター養成講座

マスコット人形作りのニッターさん募集中

赤ちゃんが手にするマスコット人形を作るお仕事です

今年5月から東・美原分室で講座を開いています。9月から中・南分室、10月からは堺・北分室でも開催しております。その後は西区でも開催する予定です。

この講座では、人形が完成するまで講師が丁寧に指導致しますので、興味のある方は当センターの本部事務局まで、お電話ください。

編み物の材料は無料で支給され、制作に対するノルマはありませんので、ご自宅で手の空いた時間に作り、売り物として完成した人形は出来高制の収入となります。

最初のマスコット人形はご自分用なので、お孫さんへのプレゼントなどに、いかがでしょうか。

皆さまのご応募を心よりお待ちしております。



東・美原分室での講座

【問い合わせ先】

本部事務局 TEL 072-260-0468

(取材 杉田)

二人のニッターさん



美原区在住の友宗恵美子さん(写真右)は、講座に4回ほど参加し、すでに21個を納品されました。

編み物経験はありましたが、最初のころは網目の数が合わず、ほどいてはやり直すことを繰り返したとのこと。今は家事を済ませた後に自分のペースに合う個数をこなすことで、長く続けたいとおっしゃっていました。最初の作品は生後10カ月のお孫さんにプレゼントされたそうです。

東区在住の中原きみ子さん(写真左)は、講座に途中参加となりましたが、ご自宅で編み図を見て作品を作り、これまでに27個を納品されました。

日をまたぐとゲージが変わるので、1個が作れる時間のある日に作業をされているそうです。

中原さんが編んでいる様子を見た高校生のお孫さんも編み物を始められたとのこと。

「他の会員の方も、まずは1個作ってみてください。そうすれば楽しさが分かりますよ」と、おっしゃっていました。

(東・美原分室 中島)



誇らしいエピソード

美原区内の中学校で夕方5時過ぎのこと。安全管理員が就業研修をしていると、下校中の生徒の一人がフェンス越しに「〇〇さん、お元気ですか!」と声をかけてきました。突然のことに驚いていると会員の一人が「オー。元気にしてるよー!」と返し、互いに手を振りながら笑顔を交わしていました。

その会員は小学校の安全管理員をした時に、朝夕の登下校でその生徒とあいさつを交わしていたそうです。「おはようございます」「さようなら」のあいさつが、心の交流にもなっていたのでしょう。



さつき野学園



八上小学校

また、ある学校では卒業の時に生徒の一人が、安全管理員に「お礼の手紙」を手渡したそうです。安全管理員の日々の仕事は、生徒の心に記す何かがあったのでしょう。

このほかにも、任期を終える会員が職員室の朝礼の場に案内され、校長先生から「就業に対するお礼」を言われたことがありました。この時は本人の感激はもとより、共に働く仲間たちは業務を誇らしく思ったと語ってくれました。

わずか1.1メートル四方のボックス内で待機しながら、学校の安全を見守る会員への“気遣いや思い”が伝わるエピソードでした。

美原ブロック 原田 憲治

参考

当センターが受け持つ学校園施設安全管理業務は令和6年6月現在で129件です。内訳は小学校82校、中学校42校、幼稚園や養護学校などが5施設。就業中の会員は女性29人を含む424人です。

いろいろな交流活動

会員交流活動（令和6年9月現在）

交流活動名	代表者（電話）	参加費など
町おこし探検隊	各ブロック長、親睦会役員	参加費（保険代）、交通費などは自己負担
配布班歩こう会	中川（090-1021-6087）	無料 交通費などは自己負担

会員自主サークル活動（令和6年9月現在）

同好会名	代表者（電話）	会費など
SSパソコン同好会（パソコン）	小川（090-2102-1981）	半年ごとに3,000円
史跡・野山を歩く会	引沼（090-6675-0253）	入会金/1,000円 年会費/1,500円
ぱかぱか倶楽部（ハーモニカ）	重永（080-4194-9912）	3カ月ごとに1,000円
フラダンサーズ（フラダンス）	岩本（072-362-1788）	月会費/2,000円
折り紙教室	小野（072-251-1209）	自由参加 無料 折り紙は自前
虹和会（旅行）	三島（090-6373-6078）	入会金/1,000円
川柳の会『梟』	田島（080-9754-6646）	1回/500円 第1日曜日13:30～
カラオケ悠々クラブ	福田（090-3489-9417）	入会金無料、開催月1回程度 料金は当日の参加者で均等割
南剪友会	佐野（090-2068-1255）	年会費/1,000円/年2回研修会開催 南区植木剪定班有志限定

フラダンサーズ (フラダンス)



8月5日(月)に同好会フラダンサーズ(フラダンス)のおけいこ取材しました。はつらつとした杉本みゆき先生をはじめ、平均年齢77歳の皆さん9人がメンバーで、9月28日の「フェニーチェ堺」での発表会に向けて猛練習中でした。

厳しい暑さの中、衣装を着替えるのも一苦労です。でも練習が始まると、皆さん軽やかでとても柔軟性があり、特に関節が柔らかいのには驚きました。

練習中の曲目は『カマカニカイリアロハ』と、「北余部まつり」の発表会で披露する中島みゆきの『糸』です。

同好会で長年の経歴を持つ方に、長く続ける秘訣をうかがいました。

まず、踊りを覚えなければならないことが認知症の予防になり、体を動かす楽しみがひじやひざの痛みの予防になる。そして、何よりも衣装やレイ、ココ(髪飾り)を付けて華やかさを味わうことが楽しいと、生き生きと話されました。

私も最後はおけいこに参加させていただくなど、楽しいひとときでした。

◎練習は当センター本部内(西区)で毎月2回
(第1と第3月曜日の10時～11時半)

◎会費は2,000円/月

◎問い合わせ先は岩本さん(Tel.072-362-1788)

ご興味のある方は見学にきて、ぜひ参加してみてくださいね！
(取材 杉田)



杉本みゆき先生



夏季(148)号の記事で2カ所を訂正致します

- ① 目次の「平成6年度」→「令和6年度」
- ② 編集後記の「入社」→「入職」



ぷかぷか倶楽部(ハーモニカ)

イタスケ古墳の堀に面した西百舌鳥地域会館に、7月25日(木)の午後1時半、強い日差しの中を押して「イタスケほのぼのクラブ」のメンバーが集まってきました。年1回の「ぷかぷか倶楽部」の演奏を楽しむためです。

代表の重永均^{ひし}さん、音楽指導の新道治^{しん}さん、倶楽部員の皆さん、9人によるハーモニカ演奏は、美しくそろい、懐かしい音色が会場に響きました。



10曲がハーモニカとキーボードで演奏され、それに合わせて皆が歌いました。

『瀬戸の花嫁』『ここに幸あり』『青い山脈』から『昴』『野に咲く花のように』『さんぽ』など、どれも心に染みる曲ばかりで、ハーモニカの美しく力強い響きに参加者も心地よく声を合わせていました。

倶楽部の皆さんにいただいた楽しい時間でした。



前列 左側 重永さん
右側 新さん

訃報

ぷかぷか倶楽部の音楽指導をされていた新道治さんが急逝されました。

心より御冥福をお祈りいたします。

ぷかぷか倶楽部は、2007年創立で17年の歴史を持つ同好会です。始まったところからの会員もおられます。

月2回の練習が続けられるのは、好きな曲を皆で合奏する楽しさからでしょうか。また、いろいろなイベントや発表会に参加するなど活動的です。

11月30日には、新金岡市民センターで北区ボランティアフェスティバルに参加を予定していて、ただいま練習中です。

◎練習は、北区の新金岡市民センター3階(北区公民館)で、毎月第2、第4土曜日の午後1時～4時

◎会費は3カ月ごとに1,000円

◎問い合わせ先は重永さん(080-4194-9912)

(取材 植尾、南)

“町おこし探検隊” からのお知らせ

第57回 “町おこし探検隊” 番外でのご案内

○行 先 「天王寺周辺の歴史と散策」

真田幸村ゆかりの茶臼山

安居神社他

緑の芝生(天芝)での休憩

○日 時 11月22日(金) 10時～

○集合場所 天王寺公園門前

JR天王寺駅北出口より徒歩5分

阪堺線天王寺駅より徒歩5分

○参加費 200円(保険代)

○参加申込 11月8日(金)までに各ブロック長・会員親睦会の役員までお申し込みください。

コロナ禍のため中断していた町おこし探検隊を再開します。皆さまお誘い合せのうえ参加よろしくお願い致します。

集合同所付近の地図は下のQRコードを読み込むと表示されます



百舌鳥八幡宮



百舌鳥八幡宮は、神功皇后が世の中の平安を願い、八幡大神のお告げを受けて^も方代と称した土地に創建されたのが始まりとされています。

現在の建物は江戸時代の建築で、昭和46(1971)年に修復されました。御祭神は応神天皇で、境内の樹齢800年のクスノキは府の天然記念物に指定されています。

百舌鳥八幡宮の秋祭りは、稲の成熟期を迎えて豊作を祈ることに加え、殺生戒の教えに基づく^{ほうじょうえ}放生会、さらに満月を祝う風習などが集合して神社の例祭になったものです。



【問い合わせ】

百舌鳥八幡宮

堺市北区百舌鳥赤畑町 5 丁706 TEL072-252-1089

【アクセス】

JR阪和線 百舌鳥駅下車 徒歩10分

南海高野線 百舌鳥八幡駅下車 徒歩10分

地下鉄御堂筋線 なかもず駅下車 徒歩20分



私の健康法

私と水泳

私と水泳の関わりは49歳の時に五十肩(左肩)を患い、娘から「プールでも行って泳いだら？」と言われたのがきっかけでした。

水泳を習ったことはありませんが、小中学生のころは海が近く平泳ぎは出来ました。そこで週2日ほどスポーツクラブで泳いでいました。すると、友人からマスターズの登録と競技会への参加を勧められました。



65歳から毎年大会に参加し70歳でメダリストになりました。

100メートル自由形で銅メダル。翌年は同じ種目で銀メダルをゲットしました。

75歳の時に左肩に肩腱板断裂を発症し、術後の半年間は泳ぐことが出来ませんでした。



そして今年は6月29日(土)に門真市の「東和薬品R ACTABドーム」で開催された「コ・ス・パ スイミングフェスティバル2024」に出場しました。大会参加は2015年が最後だったので9年ぶりのことです。

今回は50メートル自由形に出場し、自己申告タイムの1分を目指しましたが、ゴーグルに水が入り、不安と焦りの中でのゴールでした。結果は80歳クラスでのエントリーが一人だったので金メダルですが、タイムは最悪の1分26秒83でした。

深く反省すると同時に来年に向けて頑張る気力も湧いてきました。さらに親しい仲間と共に精進するつもりです。

パーキンソン病を持つ80歳の男の奮い立つ姿が、シルバー仲間の“勇気と力”になればうれしいです。

北ブロック 金谷 勝



私の作品



「2006年12月夕日時のイタスケ古墳」
北ブロック 有村 重秋



彫刻「白衣観音像」
西ブロック 塚本 武男

※短歌・俳句・川柳の投稿締切は12月20日です。

— 山 柳 —

電車内 みんなスマホで 顔隠す

北ブロック 名無しさん

— 俳 句 —

天高く 山は彩り 晴れやかに

南ブロック 北本 順子

— 短 歌 —

地球上 聖火と戦火の 炎上ぐ

応援のなき 戦火いつまで

西ブロック 上田 雅子

3Dプリンターでカメラの形に作った
スマホケース



表側

堺ブロック
大出 竜三



裏側

会員になりたい方を紹介してください！

当センターでは、会員紹介に関する報奨制度を設けています。

お知り合いの方やご近所の方に、ぜひ当センターへの入会をお勧めしてください。右記の「会員紹介カード」にあなたの会員番号と氏名を記入し、入会したい方にお渡しください。

受け取った方が、入会説明会か入会研修会に持参の上、入会された場合、事務局より粗品をお送りしています。

切り取り線

会員紹介カード

会員 No. _____

氏 名 _____

頭の体操

次の第1～5問の答えを解答例からお答えください。問題はすべて今号(第149号)から出題しています。
答えは第1問=Dのように解答例のアルファベットでお答えください。

第1問 百舌鳥八幡宮の「月見祭」が始まったのは何年前？

解答例 A 300年前 B 400年前 C 500年前

第2問 「堺市みまもりあい事業」がスタートしたのは今年の何月？

解答例 A 7月 B 8月 C 9月

第3問 「ニッター養成講座」では何を作っていますか？

解答例 A 手編みのセーター B 手編みの人形 C 手編みのポーチ

第4問 「誇らしいエピソード」があったのはどのような仕事ですか？

解答例 A 学校園施設安全管理業務 B 福祉・家事援助サービス C 植木剪定業務

第5問 会員自主サークル活動で楽器を扱う同好会は次のどれ？

解答例 A カラオケ悠々クラブ B ぷかぷか倶楽部 C フラダンサーズ

締め切りは12月20日(金)必着

はがきに解答、会員番号、氏名、郵便番号、住所、電話番号を明記の上、『シルバーさかい』編集部会(本部内)まで。正解者多数の場合、抽選で20人に記念品をお送りします。

前号の正解

第1問 = C 第2問 = B
第3問 = C 第4問 = A
第5問 = B

応募総数98通、正解者98通、抽選の結果、
当選者20人に記念品をお送りしました。

原稿募集

書、写真、絵画、短歌、俳句、川柳、私の健康法、就業先での出来事、体験談、感想文など(400字程度)を『シルバーさかい』編集部会(本部内)までお寄せください。

採用された投稿者には記念品をお送りします。なお原稿の返却は致しませんのでご了承ください。

編集後記

秋祭りの季節となりました。ふとん太鼓が今回の表紙で取り上げた百舌鳥八幡をはじめ、たくさん神社で行われます。また、だんじり祭りも多く神社で行われ、夏号の表紙となった蜂田神社では、だんじり祭りが行われるそうです。

祭りの季節になると、道には提灯が飾られて夜の電飾が美しいですね。練習の太鼓の音が聞こえることもあります。このような歴史を持つ堺の街に暮らせる喜びを実感する季節です。

祭りを支えているのは子どもから大人、年長者に至るまで各世代の人々です。小さかった子どもたちは大人になり、やがて老人となり、祭りと街の歴史をつないできたのですね。

そう思うと私たちシルバーは、若い世代になく何かをたくさん持っているのではと思ったりします。目に見えないポケットにたくさん知恵と経験を持っている、かな(笑)

普段は静かな神社の境内が、お祭りの時は魔法がかかったように賑やかになります。祭りの芯にある祈りの心は昔から続く神聖なものでしょう。

お祭りで楽しみ、古の何かに触れることもできたらいいですね。

(南 英子)

